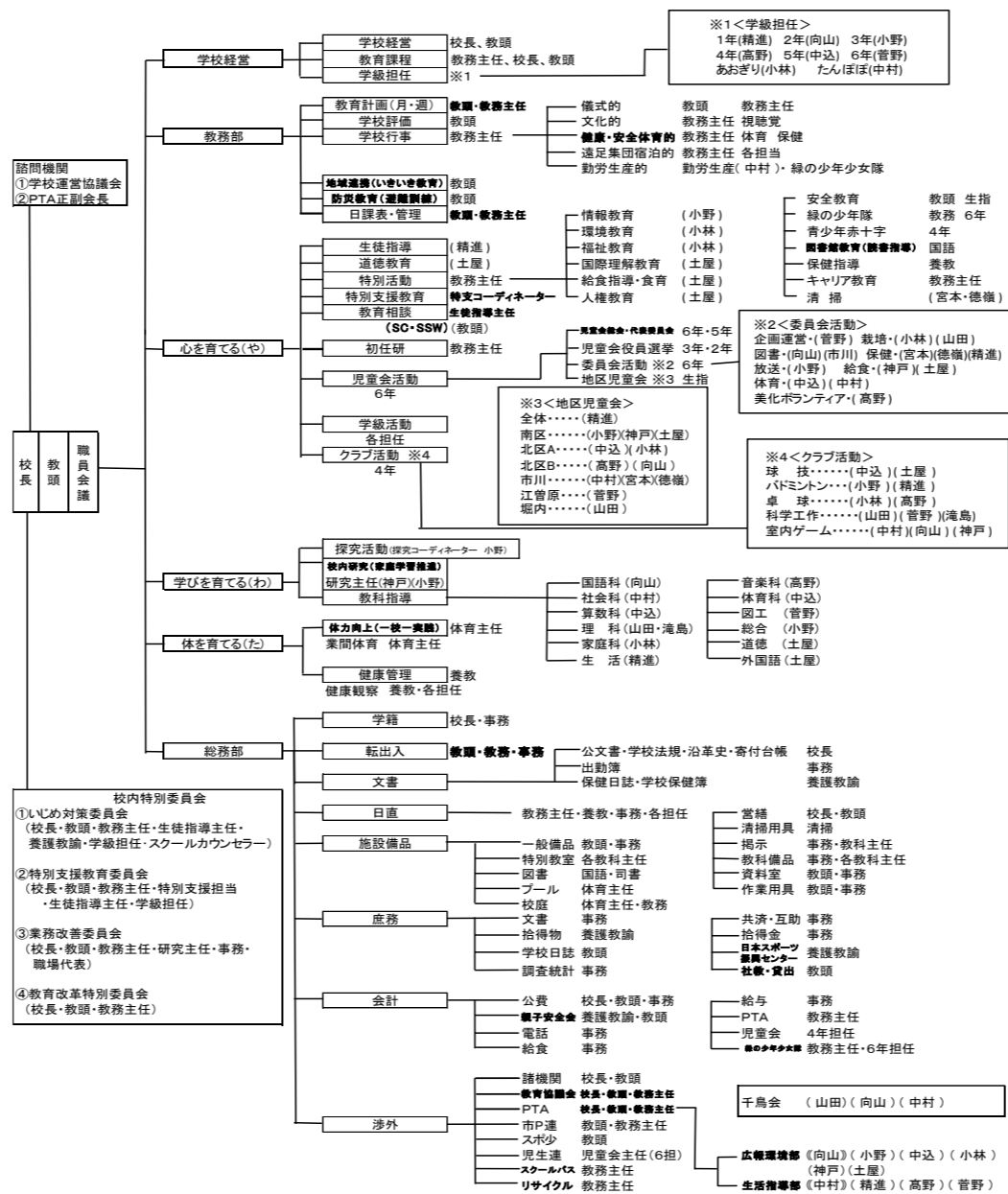


7 教職員

	役職・担任	氏名	主な校務分掌等
1	校長	立川 慶樹	学校経営全般
2	教頭	猪股 研	学校運営全般 地域コーディネーター いきいき教育担当 福祉の心担当 SC担当 PTA事務局 市P連事務局
3	教務主任	山田 勝博	教務全般 キャリア教育担当 緑の少年隊(会計) 特活担当 理科主任 スクールバス担当 PTA会計 市P連会計
4	1学年担任	精進 利恵	生徒指導主任 教務副主任 生活科主任
5	1、2学年副担任	土屋 愛佳	給食主任 道徳主任 外国語主任 人権教育担当 情報視聴覚副主任 体育副主任
6	1、2学年副担任	神戸 美優	研究主任
7	2学年担任	向山 有紀	研究副主任 国語主任 図書館主任(司書教諭)
8	3学年担任	小野 晃裕	研究主任 情報・視聴覚主任 児童会役員選挙担当 総合担当 探究コーディネーター
9	4学年担任	高野 栄子	生徒指導副主任 音楽主任 クラブ活動担当
10	5学年担任	中込 将大	体育主任 算数主任
11	6学年担任	菅野 雄太	児童会主任 赤十字担当 緑の少年隊指導 図工主任
12	あおぎり担任	小林 千子	特支コーディネーター 家庭科主任 環境主任 福祉教育担当
13	たんぼぼ担任	中村 勝	特別支援学級主任 特支コーディネーター 社会科主任 勤労生産担当(学校園・農園管理等)
14	養護教諭	宮本 美鈴	保健主事 清掃担当
15	養護教諭	徳嶺 仁美	保健主事 清掃担当
16	事務主任	雨宮 美沙	学校事務全般
17	非常勤講師	滝島 正彦	理科指導 3～6年
18	英語専科	筒井 栄太	英語科指導(火・木)
19	NLT	林 ファサンミ マイケル 刀神	英語科指導(火・木)
20	図書館司書	市川 芽衣	図書館運営(月・水・木)
21	特別支援教育 支援員	田所 すみ江	児童支援
22	特別支援教育 支援員	渡邊 美香	児童支援(月・水・金)
23	栄養士	関 初実	食育・給食指導 火曜日 給食時間帯に巡回指導
24	用務員	三枝 喜雄	用務全般・給食配膳
25	配膳員	宮川 伽奈	給食配膳
26	スクールカウンセラー	鈴木 美菜子	カウンセリング等(年間16日、月曜日9:00～12:00)

9 学校運営組織表 (校務分掌表)



令和8年度 学校要覧



8 校内研究

- 研究テーマ
「生きる力を支える確かな学力の育成」
～ICT端末の有効活用を含めた個々の教員による
主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり～

- 研究方法
マンドラートを使い、自分の思考を整理しながら、目標に向かって個別に研究を進める。

- ①研究主題を目指すための実践内容を個々で考える。
 - ・副主題になっている「ICT端末の有効活用」と「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」は全員取り入れる。
- ②個々で実践を進める。
 - ・学期末に部会で、自分の取組状況を報告する。

一、窪八幡の森近く
ならぶ兄弟川
流れのほとり
文化の光そよがせて
楽しい八幡小学校
楽しい八幡小学校

二、差出の磯や塩の山
みのり豊かな野は広く
歴史に映えるふるさとに
はげまし合って春秋を
学ぼう八幡小学校

三、笛吹川は歌のどか
輝け希望の胸に湧いてくる
八幡小学校

八幡小学校校歌
作詞 米山愛紫
作曲 森義八郎



山梨市立八幡小学校

〒405-0041 山梨県山梨市北1900-1

TEL 0553-22-0117

FAX 0553-22-9928

Eメール yawata@es-jhs.kai.ed.jp

1 学校沿革の概要

明治	6年	南・北・市川・江曾原・岩手を通学区域とする公立小学校を市川の清水寺を校舎として開設する
	7年	岩手が組合から離れ、公立小学校「市河学校」となる
	8年	南北両村は、市河学校から離れ、公立小学校「八幡北学校」を開設す
20年	市河・八幡北・堀之内・岩手学校を合併し「市河尋常小学校」となり八幡北学校は分教場となる	
	25年	北分教場は独立して「八幡北尋常小学校」となる。
	44年	市河・八幡北両小学校を合併し「八幡尋常小学校」となる
大正	3年	新校舎落成（場所は現在地）
	4年	高等科を併設して「八幡尋常高等小学校」となる
昭和	16年	「八幡国民学校」と改称する。
	22年	学制改革により「八幡小学校」となり別に中学校が新設される
	32年	校舎改築が始まり、南校舎落成
	33年	新・八幡小学校校歌制定
	34年	西校舎落成
	37年	講堂兼体育館落成
	38年	プール完成、バックネット完成
	40年	給食優良校として文部大臣より表彰、道德の公開研究を実施
	41年	学習研究社本社より全国表彰を受ける
	43年	校舎南側鉄柵完成
	45年	体育遊具施設完成
	48年	創立百周年を記念して事業を行う
	52年	体育庫・プール更衣室完成 「給食室」改築 焼却炉完成
	54年	現校舎改築工事始まる（起工式3月2日）
	55年	新校舎落成式（3月14日）
	56年	日本水泳連盟より児童水泳優良校として表彰
	57年	プール改築工事始まる。プール竣工（9月20日）
	59年	学校体育連合会より保健体育指導研究の功績により表彰
	60年	体育館改築工事完成 散水施設設置 郷土資料室完成
平成	元年	学習用岩石園造成、「ナウマン象の碑」設置
	2年	防球ネット（校庭南門の東西へ設置）
	3年	副読本「わたしたちの八幡」再改訂版を学区内全戸に配布 生活科「飼育小屋」を体育館南側へ設置
	4年	校庭南門の門扉改修 プール塗装工事実施
	5年	体育館東倉庫シャッター設置
	6年	校舎改修工事（トイレ改修、玄関改修等）
	7年	ナウマン象化石『文化財指定書』が届けられる <p>校庭西側へ防球ネット新設 体育館緞帳新装</p>
	8年	遊具改修工事 給食室施設充実（換気扇、冷凍冷蔵庫、手洗い、網水道管改修工事
	9年	水道管改修工事
	10年	学校園開墾 給食調理室改修工事 プール塗装工事
	11年	パソコン室整備
	12年	学校敷地内に「学童保育所」完成・夏休みより開設 <p>有価物収集の収益金で児童図書・ケーブルカーキット購入</p> 新世紀を記念して、 <i>タイムカプセル</i> 埋設（2015年1月1日開封予定） 校旗新調（寄贈：PTA会長 望月 清賢氏）
	13年	プールへ温水シャワー設置 パソコンインターネット接続 <p>電話型インターホン取り付け 新放送調整卓設置</p>
	14年	岩石園整備改修（教育委員 手塚光彰先生の監修による） <p>屋上漏水修理工事 普通教室天井扇取り付け 校名旗の新調</p>
	15年	学校保健統計調査実施指定校 英語教育活動の推進 <p>校舎北側水路グレーチング取付 マラソン大会旗新調</p>
	16年	校舎西側及び北側門扉設置 児童会旗新調 <p>青少年赤十字新規加盟 登録式実施</p>
	17年	三学期制から二学期制への移行 学校教育目標の改訂 <p>教職員用一人一台PCの導入 パソコン室PCの入れ替え</p> 堀之内小学校との統合が決定 校舎北水路に転落防止柵の設置 新生八幡小学校発足（堀之内学区まで拡大）緑の少年少女隊新設
	20年	校舎耐震補強工事 給食民間委託
	21年	学校地域支援本部事業学校安全地域指定校委嘱 太陽光発電設備設置 <p>校内LAN整備及びデジタルテレビ・電子黒板設置</p>
	22年	パソコン教室並びに教職員一人一台パソコン入替完了 <p>プール内塗装工事完了 学校支援地域本部事業 最終年度</p>
	23年	校舎内トイレ改修工事 ベレットストープ設置 図書室エアコン設置
	24年	東日本大震災救援活動感謝状受章 給食室前廊下水道工事
	25年	ケーブルカーキット補修 夜間照明設置 <p>防球ネット増設 飛散防止フィルム工事</p>
	26年	教育課程特例校の変更指定受け入れ 敷地内高木剪定作業実施 <p>古屋財団助成により一輪車購入</p>
	27年	児童用机椅子入替(5年)
	28年	すべての教室へエアコン設置 プール防砂ネット設置
	29年	防災放送設備交換 プール循環濾過装置交換
	30年	県緑化推進機構より「緑と水の森林ファンド」指定を受け校庭の樹木整備を行う <p>市給食センター稼働に伴う給食室の整備並びにプラットホーム設置工事</p>
令和	2年	GIGAスクール構想 高速大容量通信ネットワーク 一人一台端末整備整備
	3年	屋外トイレ改修 児童用机椅子入替(6年)
	4年	第2会議室整備 児童用机椅子入替(5年)
	5年	創立百五十周年記念として航空写真撮影 児童用机椅子入替(4年)
	6年	校庭のブランコ新設（設置場所移動含む） 児童用机椅子入替(3年)
	7年	児童用机椅子入替(1,2年)

2 学校経営の概要

I 学校経営方針

基本理念

- 児童一人一人を大切にし、心豊かな人間性を育てる。
- 児童の学習意欲を高め、学力の向上と創造性を引き出す。
- 生命尊重の精神を基本に、心身ともに健康でたくましい児童の育成に努める。
- 自尊感情を持ち、自ら気づき・考え・行動できる児童の育成に努める。

経営方針

- 児童一人一人を尊重し、児童相互の協調性や共感的態度を育み、多様な人々との協働を促す教育の充実に努める。
- 様々な場面で、常に児童のよさを認め、称賛することで児童自身の自尊感情育み、人間を尊重し、自然を愛し、生命を大切にする豊かな心の育成に努める。
- 県や市教育委員会の指導指針を指標とし、地域や児童の実態を考慮した特色ある学校づくりをめざし、複雑で変化の激しい社会を生き抜く力を育むため、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、課題解決に向けた思考力・判断力・表現力等を育むとともに、学びの連続性の中で主体的に学習に取り組む態度を養う。
- 児童の言語活動などの学習の基盤をつくる活動の充実や家庭との連携による学習習慣の確立をめざし、世界とつながり、ふるさとを大切にすることを育成する。
- 体育・健康に関する指導を、児童の発達段階に応じて、学校教育活動全体を通じて行い、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努める。
- 特別な教育的支援を必要とする児童、不登校児童等については、家庭、地域及び医療や福祉、保健等の関係機関との連携を図り、計画的・組織的に支援を行う。
- 教職員としての専門性を高めるために、日々の研鑽に努めると同時に、情熱をもって教育の推進にあたる。
- よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創ることをめざし、教育課程を介してその目標を社会と共有し、地域の人的・物的資源を活用する等、地域社会との連携を積極的に進める。
- 学校評価を適切に行い、学校の果たすべき役割を明確にし、魅力ある学校づくりに努める。

II 学校経営の努力点とその具体策

- 児童相互の協調性や共感的態度、多様な人々との協働を促す教育を充実する。
 - 市のコアカリキュラム編成の取組を生かし、教科横断的・総合的な学習と探求的な学習をとおして協調性や人々との協働する力を育む。
- 人間を尊重し、自然を愛し、生命を大切にす豊かな心を育む。
 - 教職員と児童並びに児童相互の心の触れ合いを深め、体罰や人権侵害の芽を根絶し、安心して学び鍛えあうことができる学校づくりに努める。
 - 教職員は、児童理解のための教育相談活動を充実させ、集団の中で心の居場所と自尊感情が認識できるよう、個々の良さを認め共感的な支援に努める。
 - 学校教育活動全体を通して、道徳教育の充実に取り組む。
 - ボランティア活動などの体験活動を通して、思いやりの心や公德心を育て道徳の実践力を育むよう努める。
- 基礎的・基本的な知識技能の習得、課題解決に向けた思考力・判断力・表現力等を育むとともに、学びの連続性の中で主体的に学習に取り組む態度の育成に努める。
 - 学習指導のねらいを明確にし、学習者主体の授業づくりに努める。
 - 基礎的・基本的事項の習得の徹底を図るとともに、課題解決に向けた思考力・判断力・表現力を育む学習指導に努め、市のカリキュラム開発支援事業の知見を生かしながら9年間を見通した系統的な教育を実践し、確かな学力の向上を図る。
 - 英語教育の推進とともに、教育ファームや農業体験学習を推進し、グローバル社会で活躍しながら、ふるさとを大切にすることを育成する。
 - 児童一人一人の特性・学習到達度等に応じた指導方法や教材の工夫、興味・関心・キャリア形成の方向性等にに応じた学習活動や課題に取り組む授業づくりに取り組む。
 - 各教科の本質を踏まえ、資質・能力の向上のために ICT の特徴を生かした授業づくりに努める。また、ICTの活用とともに情報モラル教育の充実を図る
 - 「本を読むことが自分が楽しい」という読み方を大切にし、読み聞かせボランティアや家庭と連携し、読書の習慣化を図る。
 - 「自主学習ノート」の活用や「家庭学習スタンバイ」の時間を設定する等、学習習慣を確立するための取組を進める。
- 健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努める。
 - 学校の教育活動全体を通じて、食育並びに心身の健康の保持増進及び安全に関する指導の充実を図り、望ましい生活習慣の形成に努める。
 - 運動やスポーツに親しむ児童の育成をめざし、運動する機会を計画的に設け、健康体力の維持増進に努める。
- 特別な教育的支援を必要とする児童、不登校児童等について、関係機関との連携を図り、計画的・組織的に支援を行う。
 - 特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制を構築し、組織的な支援を行う。
 - 保護者、関係機関と連携し、個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成・活用を通じて、特別な教育的支援を必要とする児童へ計画的に支援を行う。
- 教職員の力量を高め、組織的・効率的な学校経営に努める。
 - 日々自己研修に努め、自らの力量を高めると同時に、校内研究や研修を通じ、指導内容・方法の改善の視点や新たな教育技術の獲得などに努める。
 - 学校運営が組織的・効率的に行えるよう、校務分掌を明確にし、その職務遂行と協働体制を確立する。
- 地域の人的・物的資源を活用する等、地域社会との連携を積極的に進める。
 - 地域の伝統文化、自然環境、人材などを積極的に活用し、教育ファームや農業体験学習はもとより、多様な地域に根ざした教育を推進する。
 - 保護者・地域へ積極的に情報を発信し、学校教育活動の理解が深まるよう努める。
- 学校評価を実施し、学校経営の改善、教育活動の充実に努める。
 - 自己評価(教職員評価)、児童・保護者アンケート、学力調査等の結果の分析により成果と課題を明確にし、学校経営の改善に取り組む。

3 地域の概要

本校は山梨市役所の北西部に位置し、南・北・江曾原・市川・堀之内の5つの地区からなっている。緑豊かな自然環境に囲まれ、桃・ブドウ・サクランボ等の果樹栽培が盛んな農村地帯で、県のフルーツ公園にも隣接している。昔から本地区に住んでいる家庭が多く、地域や保護者の学校教育への理解と関心は高く、協力的である。

江曾原地区の兄川から出土したナウマン象等の化石は平成7年に県の天然記念物に指定され、かつて日本が大陸と地続きであったことを証明する貴重な資料であるため本校の一室を郷土資料館として提供している。

4 日課表

	平 常		木曜日課		短縮日課5		短縮日課4
	登校 8:20		登校 8:20		登校 8:20		登校 8:20
やわたタイム	8:20 ～ 8:40	やわたタイム	8:20 ～ 8:40	やわたタイム	8:20 ～ 8:40	やわたタイム	8:20 ～ 8:40
朝の会	8:35 ～ 8:45	朝の会	8:35 ～ 8:45	朝の会	8:35 ～ 8:45	朝の会	8:35 ～ 8:45
1校時	8:45 ～ 9:30	1校時	8:45 ～ 9:30	1校時	8:45 ～ 9:25	1校時	8:45 ～ 9:25
2校時	9:35 ～ 10:20	2校時	9:35 ～ 10:20	2校時	9:30 ～ 10:10	2校時	9:30 ～ 10:10
業間休み	10:20 ～ 10:50	業間休み	10:20 ～ 10:40	業間休み	10:10 ～ 10:25	業間休み	10:10 ～ 10:25
3校時	10:50 ～ 11:35	3校時	10:40 ～ 11:25	3校時	10:25 ～ 11:05	3校時	10:25 ～ 11:05
4校時	11:40 ～ 12:25	4校時	11:30 ～ 12:15	4校時	11:10 ～ 11:50	4校時	11:10 ～ 11:50
給食 昼休み	12:25 ～ 1:30	給食 昼休み	12:15 ～ 1:15		11:55 ～ 12:10	家庭学習スタンバイ 帰りの会	家庭学習スタンバイ 帰りの会
清掃	1:35 ～ 1:50	家庭学習スタンバイ 帰りの会	1:15 ～ 1:30		給食	12:10 ～ 12:50	給食
家庭学習スタンバイ	1:40 ～ 1:50						
5校時	1:55 ～ 2:40	5校時	1:35 ～ 2:20	清掃	12:55 ～ 1:10	清掃	12:55 ～ 1:10
6校時	2:45 ～ 3:30	下校	低学年 2:30	5校時	1:15 ～ 1:55	下 校	全校 1:15
帰りの会	3:35 ～ 3:45	6校時	2:25 ～ 3:10	下 校	全校 2:00		
下 校	4:00	下 校	中高学年 3:15				

クラブ・委員会のある週

金曜日の6校時クラブ（3：00～3：55）
委員会（3：00～3：45）

5 年間行事予定

月	主 な 行 事
4月	入学式 1学期始業式 避難訓練 全国学力学習状況調査 希望個別懇談 <p>1年生を迎える会 交通安全・自転車教室</p>
5月	授業参観 P T A総会 第1回児童会総会 体力テスト 陸上記録会 <p>避難訓練 親子学習会 引き渡し訓練</p>
6月	修学旅行 自然教室
7月	個別懇談 1学期終業式 夏季休業
8月	夏季休業 2学期始業式
9月	避難訓練 P T A環境整備作業 運動会練習
10月	秋季大運動会 5年校外学習 東山梨音楽発表会
11月	持久走大会 図工美術作品展 児童集会（きりっこ祭り）
12月	個別懇談 2学期終業式 冬季休業
1月	冬季休業 3学期始業式 児童会役員選挙 避難訓練
2月	スキー教室 授業参観 第2回児童会総会 P T A新旧本部役員会 <p>6年生を送る会</p>
3月	卒業証書授与式 修了式

6 学級編成

学 年	児 童 数			担 任
	男 子	女 子	合 計	
1 年	10	16	26	精進 利恵
2 年	10	7	17	向山 有紀
3 年	9	9	18	小野 晃裕
4 年	2	4	6	高野 栄子
5 年	13	8	21	中込 将大
6 年	12	14	26	菅野 雄太
あおぎり	0	1	1	小林 千子
たんぼぼ	2	2	4	中村 勝
合 計	58	61	119	

令和8年5月1日現在